

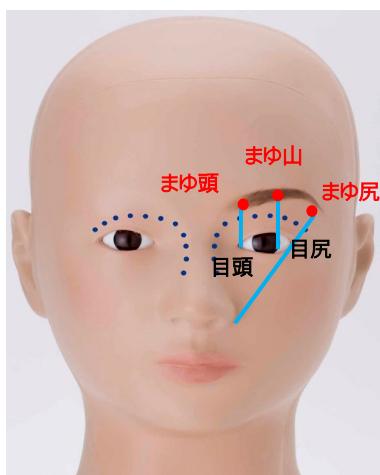
まゆ毛やまつ毛、ひげのカバー術

まゆ毛やまつ毛がないと人相がだいぶ変わってしまうものです。まゆ毛は、まゆ墨でまゆ毛を描くことで、カバーすることができます。また、まつ毛は、付けまつ毛をつけたり、アイラインを入れたりすることで、カバーすることができます。治療前に自分の顔を写真に撮っておくと、参考になります。

普段お化粧に慣れていない男性でも必要になることがあるかもしれませんので、習得しておくとよいでしょう。

まゆ毛のカバー術

一般的なまゆ毛の描き方を紹介します。
いろいろ試しながら、自分に似合うラインをみつけましょう。



< 描き方 >

- ① まゆ頭、まゆ山、まゆ尻の位置を決めます。
(次のページのポイントを参考にしてください)
- ② まゆ頭の 1 cmほど外側のところから描き始め、まゆ山まで筆を進めます。
- ③ そのまま、まゆ尻まで筆を進めます。
- ④ ②の描き始めたところから、まゆ頭までを描きます。

点線は、手でさわるとわかる、
顔の骨のラインを表しています。

まゆ毛を描く時のポイント

- まゆ頭は、目頭の真上に上がったラインと点線が交わったところからやや内側になります。
- まゆ山は、黒目の外端の真上に上がったラインと点線が交わったところからやや上になります。
- まゆ尻は、小鼻と目尻を結んだ延長線上です。高さがまゆ頭よりも下にならないようにし、耳の付け根に向かう角度で描くと自然です。
- 男性は、太めで直線的なラインにしましょう。
- 女性は、パウダータイプのアイブロウを使うと自然に仕上がります。
- アイブローコートを使用すれば、描いたまゆ毛が汗などで消えるのを防ぐことができます。使用する時は念のため、医療者に相談してください。

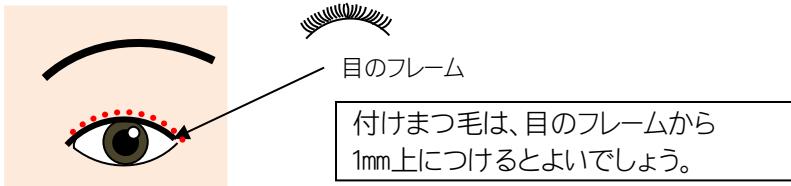
まつ毛のカバー術

まつ毛のカバー術には付けまつ毛をつける方法と、アイラインを描く方法があります。

● 付けまつ毛

つけるための接着剤にかぶれる場合があるので、治療中で皮膚がデリケートになっている時には注意が必要です。

また、付けまつ毛の種類はたくさんありますが、自分の目の大きさや形に合ったもの選びましょう。場合によってはカットが必要です。



● アイライン

目の印象をはっきりさせるために、アイラインを引くのもよいでしょう。一般的にアイラインは、目のフレーム際に、目頭から目尻に向けて描きます。目の中央部から目尻のラインはやや太めに描くのがコツです。

● サングラス

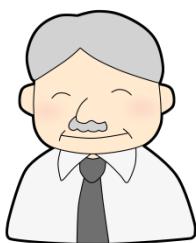
レンズにフレームがあるものや色つきのものをかけると、まつ毛の脱毛が目立たなくなります。

また、目にごみやほこりが入るのを防いでくれます。



ひげのカバー術

付けひげを利用する方法があります。ウィッグ(かつら)と同じで、毛質によって自然に見えるかどうか異なります。また、つけるための接着剤にかぶれる場合があるので、治療中で皮膚がデリケートになっている時には注意が必要です。



【 脱毛と運転免許証の写真 】

がんの治療により脱毛している状態で運転免許の写真を撮影する時は、医療上の理由があり「顔の輪郭がわかる（個人識別が容易）範囲」であれば、ウイッグ（かつら）、帽子、スカーフ等の使用が認められています。

